

令和7年

議会 便覧

《後期》

裾野市議会

裾野市民憲章

わたくしたち裾野市民は、麗峰富士のもとその気高く美しい姿のように、人間性豊かな平和都市を理想として、この憲章を定めます。

1. 働くことに喜びをもち、明るく健康なまちをつくります。
1. 思いやりの心で、住みよいまちをつくります。
1. 秩序をまもり、平和で安全なまちをつくります。
1. 恵まれた自然を大切にし、美しいまちをつくります。
1. 伝統を生かし、創造性をつちかい、文化のまちをつくります。

《市のシンボル》

・市章

スソノの「ス」を星型に5つ組み合わせ、外側の結合部は日本の象徴でもある富士の霊峰を型どっている。スを5つ組み合わせたのは、富士の裾野の旧5か村が固く団結することを表し、中央の円は、平和に栄えることを表したものである。

〔昭和32年9月18日制定〕



・市の木『スギ』



幹が直立していることから「す（直）き（木）」の名で呼び習わされ、スギになった。まっすぐに、素性よくすくすく育ち、新生裾野市にふさわしい木である。樹木のなかでも、長い寿命を誇っている。〔昭和47年9月22日制定〕

・市の鳥『ウグイス』

早春、梅の花が咲くころ「ホーホケキョ」と美しく鳴くところから、「春告鳥」の別名がある。雀よりやや小さく、冬には庭の垣根などで「チャッチャッ」と笹鳴きも聞かせる。

〔昭和47年9月22日制定〕



・市の花『アシタカツツジ』



愛鷹山や天子岳の標高800から1,500mの辺りに自生する珍しいツツジ。5月下旬から6月にかけて、紅紫色の花を開かせる。市の文化財にもされている落葉低木である。

〔昭和47年9月22日制定〕

目 次

1	裾野市の位置と地勢	1
2	裾野市の沿革	1
3	市域	2
4	人口	3
5	議会の組織と構成	5
6	議会の活動状況	6
7	行政機構図	9
8	予算総括表	10
9	一般会計予算	11
10	決算の推移	15
11	一般会計決算	16
12	一般会計性質別決算額	18
13	市税の税目的別決算額の推移	19
14	地方債の現在高状況（一般会計）	20
15	基金の状況	21
16	普通会計決算及び主要財政指標の推移	22
17	議員・特別職の報酬、給料等	23
18	歴代正副議長	24
19	各常任委員会・議会運営委員会 正副委員長	27
20	歴代監査委員	39
21	議員名簿	40
22	委員会名簿	41

1. 裾野市の位置と地勢

裾野市は、静岡県東部に総面積 138.12k m²で位置し、市域は東西 23.5km、南北 23km におよんでいる。

東は箱根山外輪山の分水嶺で神奈川県箱根町に、西は愛鷹山の越前岳・呼子岳・位牌岳で富士市に、南は愛鷹山および箱根山のすそので三島市・長泉町に、そして北は富士の麗峰を背景に大野原を隔てて御殿場市に接している。山々の裾合にあったことから、その中央を流れる黄瀬川の流域では水田、丘陵地では畑地が開拓され、古来より農業中心の地域であった。

2. 裾野市の沿革

明治 22 年 4 月に市制町村制施行にあたり、現在の大字に相当する 24 か村が整理統合され、須山村・富岡村・深浪村・小泉村が誕生した。またこの年に佐野駅（現裾野駅：1915 年改称）ができ、駅前通りを中心に商業が発展した。

明治 24 年に小泉村から泉村が分離し 5 か村ができ上がり、約 60 年後の昭和 27 年 4 月 1 日小泉村、泉村が合併して裾野町が誕生、昭和 31 年に深良村、昭和 32 年に富岡村・須山村と合併が続き、現在の礎となる裾野町となった。

昭和 35 年に工場設置奨励条例を制定、昭和 40 年に東駿河湾工業整備特別地域に指定されるなど、積極的に工業振興を図り、昭和 46 年 1 月 1 日地方自治法 3 万人市制の特例により、裾野市が発足した。

昭和 44 年に東名高速道路の開通、昭和 63 年には裾野 IC の供用開始を契機とし、自動車産業などの大手企業の進出が相次ぎ、工業に支えられる住宅都市へと変貌を遂げてきた。

平成 25 年度には富士山が世界文化遺産に、また、この年には裾野警察署も開署している。平成 26 年度には深良用水が世界かんがい施設遺産に認定され、永く市民生活と共にあった構成資産は、裾野市民の誇りであり、裾野市のシンボルとしての活用にも期待が寄せられている。

平成 28 年には、静岡県ふじのくにフロンティア推進区域の指定を受け、防災・減災と職住近接の地域づくりから、裾野市北部地域を企業等で働く子育て世代の居住の場として、市街化区域編入への都市計画決定がされた。また、富士山南東消防本部の運用が開始され、地域の安全も強化された。

令和 2 年には、操業を停止し閉鎖した大手企業の工場跡地に、人々の暮らしを支える、あらゆるモノやサービスを情報で繋ぐ実験都市の建設工事が開始され、市はその周辺整備に着手した。

令和 5 年には、“人と企業に選ばれるまち”を実現するための市長戦略が策定され、日本一市民目線の市役所を使命とした職員一丸となった各施策への反映に取り組んでいる。

3. 市 域

(1) 市域の変遷

年 月 日	編入面積	総面積	人 口	備 考
昭和 27 年 4 月 1 日	泉 24. 05k m ² 小泉 3. 95k m ²	28. 00k m ²	11, 525 人	泉村・小泉村合併 裾野町となる
昭和 31 年 9 月 30 日	深良 19. 75 k m ²	47. 75 k m ²	14, 804 人	深良村合併
昭和 32 年 9 月 1 日	須山 46. 98 k m ² 富岡 43. 09 k m ²	137. 82 k m ² (現在 138. 12 k m ²)	22, 747 人	須山村・富岡村 合併
昭和 46 年 1 月 1 日	市制施行（県下で 20 番目）		31, 846 人	裾野市となる

(2) 地 形

面 積	138. 12k m ²	市 の 標 高	海拔 78. 5m～2, 169m
広 ば う	東西延長 23. 5km 南北延長 23. 0km	位置(市役所) 標高 126. 2m	東経 138 度 54 分 36 秒 北緯 35 度 10 分 22 秒

(3) 土地の利用状況（令和 6 年 1 月 1 日現在）評価総地積 75. 36k m² 100%

区 分	田	3. 14k m ²	4. 2%	宅 地	9. 92k m ²	13. 2%
	雑種地	9. 61k m ²	12. 7%	原 野	7. 63k m ²	10. 1%
	畑	5. 35k m ²	7. 1%	山 林	39. 70k m ²	52. 7%

※宅地介在田、宅地介在畑、宅地介在山林、池沼は、雑種地に含む。

※市街化区域農地は、田、畑に含む。

4. 裾野市の人口

(1) 人 口 48,688 人 (令和 7 年 4 月 1 日現在)

内 訳 (男 24,507 人 女 24,181 人)

〔*外国人登録者を含む。〕

世 帯 21,742 世帯

(2) 人口・世帯の推移

区 分	世 帯	人 口 (単位：人)		
		総 数	男	女
平成 13 年	18,431	53,239	27,002	26,237
平成 14 年	18,603	53,235	27,013	26,222
平成 15 年	18,819	53,363	27,002	26,361
平成 16 年	19,171	53,577	27,147	26,430
平成 17 年	19,487	53,586	27,277	26,309
平成 18 年	19,803	53,436	27,281	26,155
平成 19 年	20,309	54,012	27,621	26,391
平成 20 年	20,717	54,281	27,799	26,482
平成 21 年	20,998	54,377	27,830	26,547
平成 22 年	21,088	54,561	27,904	26,657
平成 23 年	21,042	54,267	27,721	26,546
平成 24 年	21,096	54,098	27,642	26,456
平成 25 年	21,149	53,814	27,460	26,354
平成 26 年	21,314	53,582	27,333	26,249
平成 27 年	21,291	53,078	27,020	26,058
平成 28 年	21,456	52,824	26,898	25,926
平成 29 年	21,564	52,590	26,711	25,879
平成 30 年	21,215	51,515	26,179	25,336
平成 31 年	21,636	51,707	26,248	25,459
令和 2 年	21,711	51,347	26,116	25,231
令和 3 年	21,786	50,770	25,769	25,001
令和 4 年	21,651	50,089	25,318	24,771
令和 5 年	21,613	49,410	24,933	24,477
令和 6 年	21,675	48,869	24,594	24,275
令和 7 年	21,742	48,688	24,507	24,181

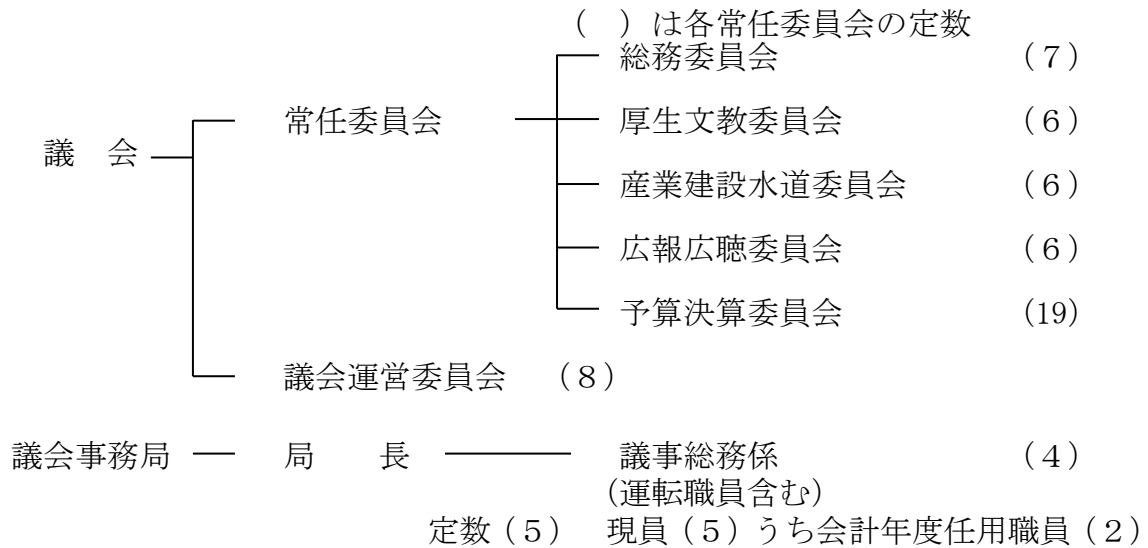
(4 月 1 日現在)

(3) 産業別就業人口の推移 (国勢調査による)

区 分	平成 2 7 年		区 分	令和 2 年	
	就業人口(人)	構成比(%)		就業人口(人)	構成比(%)
総 数	26,947	100.0	総 数	26,922	100.0
第 1 次 産 業	570	2.1	第 1 次 産 業	527	2.0
A 農 業	549	2.0	A 農 業	492	1.8
B 林 業	17	0.1	B 林 業	31	0.1
C 漁 業 水産養殖業	4	0.0	C 漁 業 水産養殖業	4	0.0
第 2 次 産 業	10,556	39.2	第 2 次 産 業	10,193	37.9
D 鉱 業	0	0.0	D 鉱 業	0	0.0
E 建 設 業	1,417	5.3	E 建 設 業	1,549	5.8
F 製 造 業	9,139	33.9	F 製 造 業	8,644	32.1
第 3 次 産 業	15,128	56.1	第 3 次 産 業	16,202	60.2
G 電気・ガス 熱供給・水道業	53	0.2	G 電気・ガス 熱供給・水道業	53	0.2
H 情報通信業	324	1.2	H 情報通信業	333	1.2
I 運輸業	1,264	4.7	I 運輸業	1,422	5.3
J 卸売・小売業	2,951	10.9	J 卸売・小売業	3,164	11.8
K 金融・保険業	458	1.7	K 金融・保険業	395	1.5
L 不動産業・物品 賃貸業	304	1.1	L 不動産業・物品 賃貸業	317	1.2
M 学術研究・専門・技 術サービス業	1,419	5.3	M 学術研究・専門・技 術サービス業	1,500	5.6
M 宿泊業・飲食サ ービス業	1,351	5.0	M 宿泊業・飲食サ ービス業	1,372	5.1
N 生活関連サー ビス	1,055	3.9	N 生活関連サー ビス	1,135	4.2
N 教育・学習支援 業	1,043	3.9	N 教育・学習支援 業	1,120	4.2
O 医療・福祉	2,446	9.1	O 医療・福祉	2,852	10.6
P 複合サービ ス事業	171	0.6	P 複合サービ ス事業	151	0.6
Q サービス業(他に分 類されないもの)	1,401	5.2	Q サービス業(他に分 類されないもの)	1,528	5.7
R 公務(他に分類され るものを除く)	888	3.3	R 公務(他に分類され るものを除く)	860	3.2
S 分類不能	693	2.6	S 分類不能	-	-

5. 議会の組織と構成

(1) 構 成



(2) 議員数

	《経 過》	(条例定数)
	昭和 37 年 12 月 21 日制定	22 名
	(昭和 41 年 10 月 12 日 選挙より適用)	
① 条例定数 19 名	昭和 48 年 3 月 28 日制定	26 名
② 現員数 19 名	(昭和 49 年 10 月 一般選挙より適用)	
(令和 7 年 4 月 1 日現在)	平成 2 年 9 月 7 日制定	24 名
	(平成 2 年 10 月 一般選挙より適用)	
	平成 14 年 3 月 29 日制定	24 名
	平成 21 年 10 月 2 日制定	21 名
	(平成 22 年 10 月 一般選挙より適用)	
	平成 29 年 10 月 4 日制定	19 名
	(平成 30 年 10 月 一般選挙より適用)	

(3) 年齢別議員構成 (令和 7 年 4 月 1 日現在)

25～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上	平均年齢
1 人	0 人	2 人	5 人	5 人	6 人	59.7 歳

(4) 当選期別議員数

1 期	2 期	3 期	4 期	5 期	6 期	7 期	8 期	9 期
3 人	6 人	2 人	3 人	2 人	0 人	3 人	0 人	0 人

(5) 会派別議員構成 (令和 7 年 4 月 1 日現在)

未来すその	もののふ	真政会	公明党	(無会派)
6 人	5 人	4 人	2 人	2 人

(6) 党派別議員構成

無所属	公明党	日本共産党
16 人	2 人	1 人

6. 令和6年度(4月～3月)の議会の活動状況

(1) 定例会及び臨時会の開会状況

	定例会 六月	臨時会 第二回	定例会 九月	定例会 十二月	臨時会 第一回 令和七年	定例会 一月	臨時会 第二回	合計
開会月日	6/6	7/29	8/29	11/25	1/10	2/13	3/24	—
閉会月日	6/21	7/29	10/2	12/10	1/10	3/17	3/24	—
会期(日)	16日	1日	35日	16日	1日	33日	1日	103日
本会議日数	7日	1日	9日	6日	1日	7日	1日	32日
質問の状況	一般：13人	0人	代表：5人 一般：8人	一般：7人	0人	一般：10人	0人	43人
傍聴者数	52人	0人	79人	73人	0人	63人	0人	267人
市長提出議案								
条例	5(2)		3	1		18		27(2)
予算	7(3)	1	8	7(1)	1	21		45(4)
決算			9					9
契約	2			2		4	2	10
選任・任命	1		2					3
報告	5		1			2(2)		8
諮問								0
その他	2	1	6	6	1	3		19
合計	22(5)	2	29	16(1)	2	48(2)	2	121(6)

※ () は内数による専決処分

	定例会 六月	臨時会 第二回	定例会 九月	定例会 十二月	臨時会 令和七年 第一回	定例会 一月	臨時会 第二回	合計
議決の態様（市長提出議案）								
原案可決	10	2	16	14	2※	45		89※
修正可決								0
否決			1					1
認定			9					9
承認	5			1		1		7
同意	1		2				2	5
適任								0
了承	6		1			2		9
継続審査				1				1
審議未了								0
その他								0
合計	22	2	29	16	2※	48	2	121※
議員提出議案								
条例						2		2
規則								0
意見書	1		4			2		7
決議					1			1
その他	1		1			1		3
合計	2	0	5	0	1	5	0	13
議決の態様（議員提出議案）								
原案可決	2		5		1	5		13
修正可決								0
否決								0
認定								0
承認								0
同意								0
適任								0
了承								0
継続審査								0
審議未了								0
その他								0
合計	2	0	5	0	1	5	0	13

※ 令和6年12月定例会からの継続審査案件1件を含む。

(2) 委員会の開会状況

名称	時期	執行状況（主な議題）等
常任委員会	6月10日～6月19日	補正予算審査 予算決算委員会 6/10・11・12・13・19
	6月11日～6月13日	その他議案審査 総務委員会6/11 産業建設水道委員会6/12 厚生文教委員会6/13
	9月2日～9月11日	補正予算審査 予算決算委員会 9/2・3・4・5・11
	9月3日～9月5日	その他議案審査 総務委員会9/3 厚生文教委員会9/4 産業建設水道委員会9/5
	9月6日	予算決算委員会で決算審査に伴う現地視察
	9月2日～9月30日	決算審査 予算決算委員会 9/2・12・13・18・19・20・24・30
	11月27日～12月10日	補正予算審査 予算決算委員会 11/27・28・29・12/2・6・9・10
	11月28日～12月9日	その他議案審査 総務委員会11/28・12/6 産業建設水道委員会11/29・12/9 厚生文教委員会12/2・6
	2月17日～2月27日	補正予算審査 予算決算委員会 2/17・18・19・20・27
	2月18日～2月20日	その他議案審査 総務委員会2/18 厚生文教委員会2/19 産業建設水道委員会2/20
	2月21日	予算決算委員会で予算審査に伴う現地視察
	2月17日～3月13日	予算審査 予算決算委員会 2/17・25・26・28・3/4・5・6・13
議会運営委員会	4月～3月（23回）	定例会開催日の内定、定例会の運営、上程議案、意見書等の提出、請願の審査、一般質問・代表質問について等
広報広聴委員会	4月～3月（14回）	議会だよりの編集について、意見交換会の取扱いについて
裾野市議会のあり方検討特別委員会	4月～3月（28回）	議会の組織、運営等に関して①政策形成の整備について、②定数・報酬等のあり方について、③その他議会改革に付随する課題についての調査研究
意見交換会	4月～3月（13回）	地域別意見交換会及び各常任委員会等が主導する分野別意見交換会を実施
政策討論会	4月～3月（6回）	子ども家庭総合支援拠点の土日祝日開館に向けた検討 多様な交通手段と担い手となる運転手の育成確保について

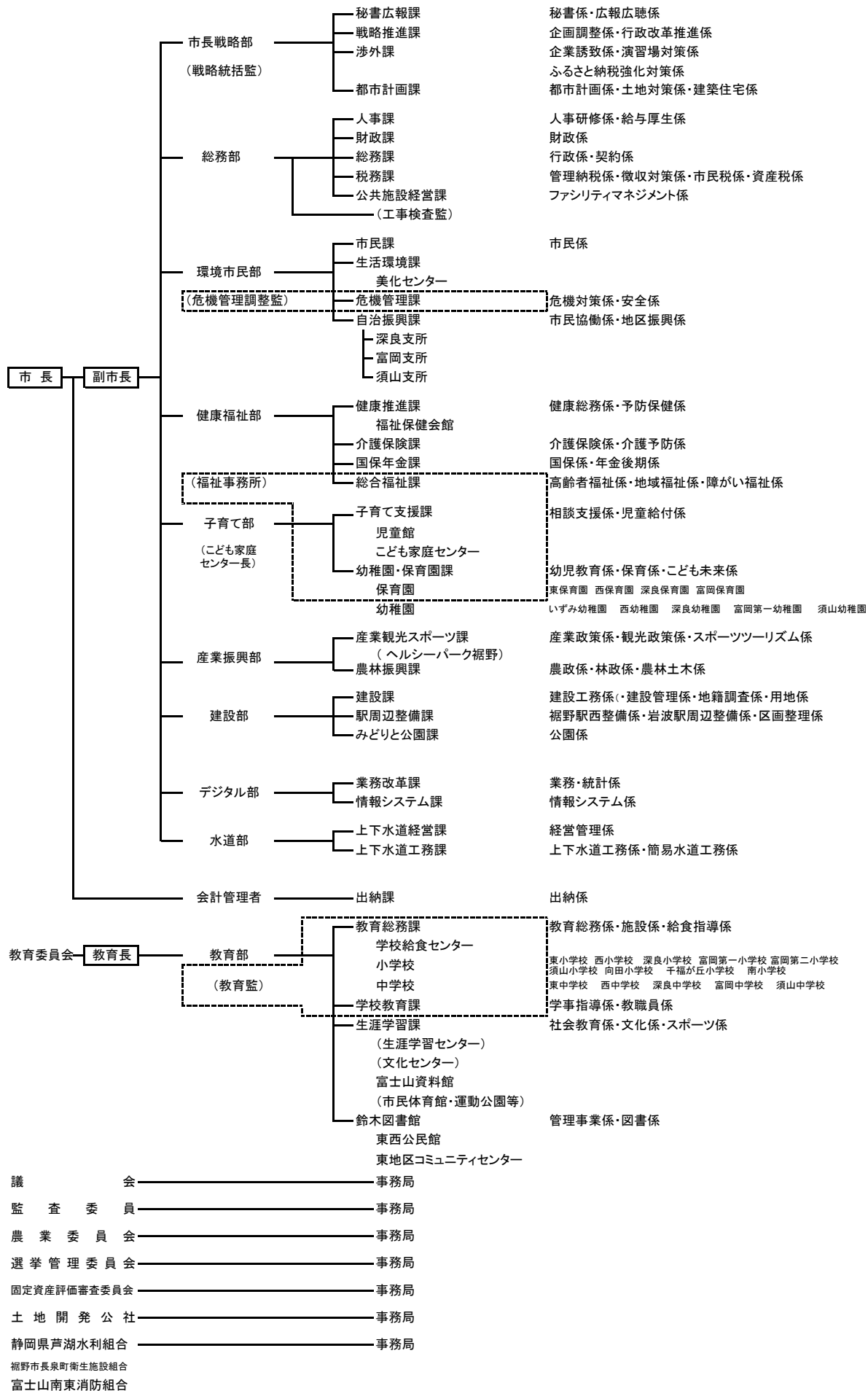
3. 協議会の開会状況等

名称	開催回数	
	6年度	5年度
総務委員会	9	16
厚生文教委員会	15	18
産業建設水道委員会	12	13
全員協議会	4	6
議員協議会	28	18
広報広聴委員会	6	1

4. 請願・陳情の処理件数

区分	採択	一部採択	趣旨採択	不採択	取り下げ	審議未了	合計
請願	0	0	0	1	0	0	1
陳情	6						6
合計							7

7. R7裾野市行政機構図



8. 令和7年度各種会計予算総括表

(単位:千円)

年度 会計別		令和7年度 A	令和6年度 B	増 減 額	増減率
		当 初 予 算 額	当 初 予 算 額	A-B	%
一 般 会 計		23,692,000	21,562,000	2,130,000	9.9
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	4,660,000	4,590,000	70,000	1.5
	後期高齢者医療事業	825,000	745,500	79,500	10.7
	介 護 保 険	4,190,000	4,107,000	83,000	2.0
	墓 地 事 業	15,140	12,504	2,636	21.1
	企業版ふるさと納税 地 方 創 生	1,321,553	2,500,610	△ 1,179,057	△ 47.2
	計	11,011,693	11,955,614	△ 943,921	△ 7.9
事 業 会 計	水 道 事 業 会 計	1,215,000	1,101,000	114,000	10.4
	下 水 道 事 業 会 計	1,250,772	1,284,334	△ 33,562	△ 2.6
	簡易水道事業会計	68,026	93,103	△ 25,077	△ 26.9
	計	2,533,798	2,478,437	55,361	2.2
合 計		37,237,491	35,996,051	1,241,440	3.4

(注)事業会計は、収益的支出額と資本的支出額の合計額を記載した。

※令和7年2月に財政非常事態宣言が解除された。

9. 令和7年度一般会計予算の状況

(1) 歳入

(単位:千円)

款	性質別	令和7年度		令和6年度		増減額 A-B	増減率 %
		当初予算額 A	構成比 %	当初予算額 B	構成比 %		
1 市 税 自	依	10,323,042	43.6	9,346,394	43.3	976,648	10.4
2 地 方 譲 与 税 依	依	209,034	0.9	207,335	1.0	1,699	0.8
3 利子割交付金 依	依	4,000	0.0	3,000	0.0	1,000	33.3
4 配当割交付金 依	依	55,612	0.2	48,576	0.2	7,036	14.5
5 株 式 等 譲 渡 金 依	依	89,056	0.4	77,489	0.4	11,567	14.9
6 法 人 事 業 税 金 依	依	160,000	0.7	150,000	0.7	10,000	6.7
7 地 方 消 費 税 金 依	依	1,475,304	6.3	1,416,472	6.6	58,832	4.2
8 ゴルフ場利用税金 依	依	80,000	0.3	68,000	0.3	12,000	17.6
9 環 境 性 能 割 金 依	依	32,503	0.1	22,286	0.1	10,217	45.8
10 国有提供施設等所在 市町村助成交付金 依	依	53,000	0.2	55,000	0.3	△ 2,000	△ 3.6
11 地 方 特 例 金 依	依	63,763	0.3	457,496	2.1	△ 393,733	△ 86.1
12 地 方 交 付 税 依	依	238,281	1.0	596,569	2.8	△ 358,288	△ 60.1
13 交通安全対策 特別交付金 依	依	10,000	0.0	10,000	▲ 0.1	0	0.0
14 分 担 金 及 び 自	自	40,561	0.2	41,728	0.2	△ 1,167	△ 2.8
15 使 用 料 及 び 自	自	132,070	0.6	139,341	0.5	△ 7,271	△ 5.2
16 国 庫 支 出 金 依	依	4,645,966	19.6	3,372,269	15.6	1,273,697	37.8
17 県 支 出 金 依	依	1,405,161	5.9	1,550,574	7.2	△ 145,413	△ 9.4
18 財 産 収 入 自	自	43,462	0.2	36,873	0.2	6,589	17.9
19 寄 附 金 自	自	217,828	0.9	189,701	0.9	28,127	14.8
20 繰 入 金 自	自	1,412,175	6.0	1,388,759	6.4	23,416	1.7
21 繰 越 金 自	自	600,000	2.5	400,000	1.9	200,000	50.0
22 諸 収 入 自	自	582,782	2.5	645,211	3.0	△ 62,429	△ 9.7
23 市 債 依	依	1,818,400	7.7	1,338,927	6.2	479,473	35.8
歳 入 合 計		23,692,000	100.1	21,562,000	99.8	2,130,000	9.9
自 主 財 源		13,351,920	56.3	12,188,007	56.4	1,163,913	9.5
依 存 財 源		10,340,080	43.7	9,373,993	43.6	966,087	10.3

市税収入内訳

(1)の付表

(単位:千円)

税 目		令和7年度		令和6年度		増 減 額	増減率
		予算額	構成比	予算額	構成比	A-B	%
		A	%	B	%		
市 民 税		4,178,751	40.5	3,644,461	38.9	534,290	14.7
内 訳	個 人	2,982,495	28.9	2,698,033	28.8	284,462	10.5
	法 人	1,196,256	11.6	946,428	10.1	249,828	26.4
固 定 資 産 税		5,189,755	50.3	4,790,138	51.4	399,617	8.3
内 訳	純 固 定 資 産	5,172,509	50.1	4,772,917	51.1	399,592	8.4
	交 付 金	17,246	0.2	17,221	0.2	25	0.1
軽 自 動 車 税		172,460	1.6	172,029	1.8	431	0.3
内 訳	環 境 性 能 割	8,960	0.1	8,960	0.1	0	0.0
	種 別 割	163,500	1.5	163,069	1.6	431	0.3
市 た ば こ 税		330,155	3.2	325,066	3.5	5,089	1.6
都 市 計 画 税		442,921	4.3	408,700	4.4	34,221	8.4
入 湯 税		9,000	0.1	6,000	0.1	3,000	50.0
合 計		10,323,042	100.0	9,346,394	100.1	976,648	10.4

(2)歳出（目的別）

（単位：千円）

款	令和7年度 A		令和6年度 B		増減額	増減率
	当初予算額	構成比%	当初予算額	構成比%	A－B	%
1 議会費	188,039	0.8	182,904	0.8	5,135	2.8
2 総務費	2,466,681	10.4	2,182,297	10.1	284,384	13.0
3 民生費	7,049,710	29.8	6,136,142	28.5	913,568	14.9
4 衛生費	3,102,563	13.1	2,536,902	11.8	565,661	22.3
5 労働費	85,198	0.4	110,982	0.5	△ 25,784	△ 23.2
6 農林水産業費	501,183	2.1	370,932	1.7	130,251	35.1
7 商工費	317,992	1.3	668,764	3.1	△ 350,772	△ 52.5
8 土木費	3,433,312	14.5	2,983,716	13.8	449,596	15.1
9 消防費	873,365	3.7	829,698	3.8	43,667	5.3
10 教育費	3,016,279	12.7	3,019,616	14.0	△ 3,337	△ 0.1
11 災害復旧費	38	0.1	38	0.0	0	0.1
12 公債費	2,320,087	9.8	2,311,086	10.7	9,001	0.4
13 諸支出金	312,553	1.4	208,923	1.0	103,630	49.6
14 予備費	25,000	0.1	20,000	0.0	5,000	25.0
歳出合計	23,692,000	100.2	21,562,000	99.8	2,130,000	9.9

(3)歳出（性質別）

（単位：千円）

項目	令和7年度 A		令和6年度 B		増減額	増減率
	当初予算額	構成比%	当初予算額	構成比%	A－B	%
1 人件費	4,081,102	17.2	3,908,475	18.1	172,627	4.4
2 扶助費	5,043,891	21.3	4,233,197	19.5	810,694	19.2
3 公債費	2,320,087	9.7	2,311,086	10.8	9,001	0.4
4 物件費	3,953,118	16.7	3,580,555	16.7	372,563	10.4
5 維持補修費	141,143	0.6	133,422	0.6	7,721	5.8
6 補助費等	2,592,899	10.9	2,895,428	13.4	△ 302,529	△ 10.4
7 積立金	312,609	1.4	208,927	1.0	103,682	49.6
8 投資・出資金・貸付金	267,359	1.1	254,919	1.2	12,440	4.9
9 繰出金	1,097,106	4.6	1,082,326	5.0	14,780	1.4
10 普通建設事業費	3,857,648	16.3	2,933,627	13.6	924,021	31.5
（1）補助事業費	2,092,245	8.8	1,814,007	8.4	278,238	15.3
（2）単独事業費	1,765,403	7.5	1,119,620	5.2	645,783	57.7
11 災害復旧費	38	0.0	38	0.0	0	0.0
12 予備費	25,000	0.1	20,000	0.1	5,000	25.0
歳出合計	23,692,000	99.9	21,562,000	100.0	2,130,000	9.9

10. 決算の推移

(単位:千円)

区分		一般会計	議会費
19年度	予算現額	21,570,445	195,656
	決算額	20,536,266	190,455
20年度	予算現額	21,585,673	197,022
	決算額	18,584,659	192,468
21年度	予算現額	23,831,718	196,071
	決算額	21,644,253	191,166
22年度	予算現額	22,095,970	190,033
	決算額	21,021,497	186,085
23年度	予算現額	20,270,350	241,420
	決算額	19,385,829	239,289
24年度	予算現額	19,599,445	216,317
	決算額	18,470,557	214,513
25年度	予算現額	21,649,889	211,182
	決算額	19,520,771	207,343
26年度	予算現額	22,580,948	211,147
	決算額	20,114,692	208,237
27年度	予算現額	23,908,130	223,017
	決算額	22,122,958	219,392
28年度	予算現額	22,522,977	210,441
	決算額	21,223,840	204,005
29年度	予算現額	20,751,363	204,098
	決算額	19,700,642	197,993
30年度	予算現額	22,192,078	196,014
	決算額	20,244,256	188,259
令和元年度	予算現額	23,153,144	191,323
	決算額	20,934,028	183,556
令和2年度	予算現額	29,099,884	185,938
	決算額	27,525,662	176,276
令和3年度	予算現額	23,402,923	212,456
	決算額	22,076,109	174,326
令和4年度	予算現額	21,463,050	211,523
	決算額	20,069,484	198,985
令和5年度	予算現額	22,184,885	182,431
	決算額	20,176,908	176,444

11. 令和5年度一般会計決算額

(1) 歳入

(単位:千円)

款	性質別	令和5年度		令和4年度		増減額 A-B	増減率 %
		収入済額 A	構成比 %	収入済額 B	構成比 %		
1 市 税 自		9,909,878	46.7	10,131,763	47.3	△ 221,885	△ 2.2
2 地 方 譲 与 税 依		200,328	0.9	198,030	0.9	2,298	1.2
3 利子割交付金 依		3,430	0.0	4,074	0.1	△ 644	△ 15.8
4 配当割交付金 依		52,987	0.3	45,381	0.2	7,606	16.8
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 依		85,517	0.4	46,025	0.1	39,492	85.8
6 法 人 事 業 税 金 交 付 依		147,748	0.7	194,116	0.9	△ 46,368	△ 23.9
7 地 方 消 費 税 金 交 付 依		1,340,835	6.3	1,378,988	6.4	△ 38,153	△ 2.8
8 ゴルフ場利用税金 依		79,549	0.4	82,745	0.4	△ 3,196	△ 3.9
9 環 境 性 能 割 交 付 金 依		28,249	0.1	24,587	0.1	3,662	14.9
10 国有提供施設等所在 市町村助成交付金 依		58,451	0.3	59,244	0.3	△ 793	△ 1.3
11 地 方 特 例 金 交 付 依		67,008	0.3	65,066	0.3	1,942	3.0
12 地 方 交 付 税 依		380,326	1.8	901,506	4.2	△ 521,180	△ 57.8
13 交通安全対策金 依		7,391	0.0	8,344	0.1	△ 953	△ 11.4
14 分 担 金 及 び 負 担 金 自		57,706	0.3	94,785	0.4	△ 37,079	△ 39.1
15 使 用 料 及 び 手 数 料 自		143,701	0.7	143,136	0.7	565	0.4
16 国 庫 支 出 金 依		3,757,978	17.7	4,123,096	19.3	△ 365,118	△ 8.9
17 県 支 出 金 依		1,194,734	5.6	1,185,079	5.4	9,655	0.8
18 財 産 収 入 自		44,457	0.2	55,393	0.3	△ 10,936	△ 19.7
19 寄 附 金 自		245,869	1.2	182,934	0.9	62,935	34.4
20 繰 入 金 自		1,387,905	6.5	334,642	1.6	1,053,263	大幅増
21 繰 越 金 自		757,750	3.6	459,946	2.1	297,804	64.7
22 諸 収 入 自		633,064	3.0	701,255	3.3	△ 68,191	△ 9.7
23 市 債 依		628,112	3.0	997,100	4.7	△ 368,988	△ 37.0
24 自動車取得税金 依		2,449	0.0			2,449	皆増
歳 入 合 計		21,215,422	100.0	21,417,235	100.0	△ 204,262	△ 0.9
自 主 財 源		13,180,330	62.1	12,103,854	56.5	1,076,476	8.9
依 存 財 源		8,035,092	37.9	9,313,381	43.5	△ 1,280,738	△ 13.7

(2) 歳出

(単位:千円)

款	令和5年度 A		令和4年度 B		増減額	増減率
	支出済額	構成比%	支出済額	構成比%	A－B	%
1 議会費	176,444	0.9	198,985	1.0	△ 22,541	△ 11.3
2 総務費	1,867,680	9.3	1,931,910	9.6	△ 64,230	△ 3.3
3 民生費	6,413,829	31.8	6,278,850	31.3	134,979	2.1
4 衛生費	2,657,956	13.2	2,687,865	13.4	△ 29,909	△ 1.1
5 労働費	172,056	0.9	222,392	1.1	△ 50,336	△ 22.6
6 農林水産業費	383,106	1.9	344,831	1.7	38,275	11.1
7 商工費	274,458	1.4	199,544	1.0	74,914	37.5
8 土木費	2,107,194	10.4	2,295,951	11.4	△ 188,757	△ 8.2
9 消防費	749,078	3.7	753,649	3.8	△ 4,571	△ 0.6
10 教育費	2,608,129	12.9	2,399,585	12.0	208,544	8.7
11 災害復旧費	188,314	0.9	79,733	0.4	108,581	大幅増
12 公債費	2,376,786	11.8	2,365,676	11.8	11,110	0.5
13 諸支出金	201,878	0.9	310,513	1.5	△ 108,635	△ 35.0
14 予備費	0	0.0	0	0.0	0	－
歳出合計	20,176,908	100.0	20,069,484	100.0	107,424	0.5

12. 令和5年度一般会計性質別決算額

(単位:千円)

区分	令和5年度 A		令和4年度 B		増減額	増減率
	決算額	構成比%	決算額	構成比%	A - B	%
人件費	3,526,763	17.5	3,406,643	17.0	120,120	3.5
物件費	3,444,816	17.0	3,503,514	17.4	△ 58,698	△ 1.7
維持補修費	109,048	0.5	115,365	0.6	△ 6,317	△ 5.5
扶助費	4,279,116	21.2	4,116,435	20.5	162,681	4.0
補助費等	2,030,849	10.1	2,012,889	10.0	17,960	0.9
普通建設事業費	2,117,324	10.5	2,245,970	11.2	△ 128,646	△ 5.7
補助事業費	777,908	3.9	1,099,292	5.5	△ 321,384	△ 29.2
単独事業費	1,252,379	6.2	1,083,400	5.4	168,979	15.6
県営事業負担金	0	0.0	10,040	0.1	△ 10,040	△ 100.0
同級他団体施行事業費負担金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
受託事業費	87,037	0.4	53,238	0.3	33,799	63.5
災害復旧費	188,314	0.9	79,733	0.4	108,581	大幅増
公債費	2,376,786	11.8	2,365,676	11.8	11,110	0.5
積立金	274,411	1.4	322,310	1.6	△ 47,899	△ 14.9
投資及び出資金	191,908	1.0	223,328	1.1	△ 31,420	△ 14.1
貸付金	148,437	0.7	198,629	1.0	△ 50,192	△ 25.3
繰出金	1,489,136	7.4	1,478,992	7.4	10,144	0.7
合 計	20,176,908	100.0	20,069,484	100.0	107,424	0.5

13. 市税の税目別決算額の推移

(単位：千円)

税 目		令和5年度	令和4年度	増 減 額	増減率	令和5年度 徴収率(%)			令和4年度 徴収率(%)		
		収入額	収入額	A-B	%	現年度	滞納	合計	現年度	滞納	合計
		A	B								
市 税 内 訳	個人市民税	3,112,963	3,095,029	17,934	0.6	99.0	28.7	97.3	99.1	30.9	97.3
	法人市民税	951,099	1,187,150	△ 236,051	△ 19.9	99.9	27.3	99.8	100.0	37.2	99.9
	固定資産税	4,882,238	4,893,885	△ 11,647	△ 0.2	99.4	32.6	98.5	99.4	34.8	98.5
	軽自動車税	172,016	172,897	△ 881	△ 0.5	98.9	32.2	97.5	99.0	29.4	97.6
	たばこ税	365,825	366,065	△ 240	△ 0.1	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0
	特別土地保有税	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-
	都市計画税	414,636	412,048	2,588	0.6	99.4	37.2	98.6	99.4	44.2	98.7
	入湯税	11,101	4,689	6,412	大幅増	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0
市税合計		9,909,878	10,127,074	△ 217,196	△ 2.1	99.4	33.0	98.3	99.4	33.0	98.3
国民健康保険税		950,021	1,013,589	△ 63,568	△ 6.3	95.7	26.4	86.8	95.7	26.4	86.8

14. 地方債の現在高状況（一般会計）

（1）事業別

（単位：千円）

区 分	前年度末 現在高 (a)	当年度 発行額 (b)	当年度元利償還額			差引現在高 (a) + (b) - (c) = (e)	左の 構成 比
			元金 (c)	利子	計 (d)		
1 一般公共事業債	2,667,660	129,900	208,617	12,685	221,302	2,588,943	16.4%
2 一般単独事業債	3,420,237	99,000	526,893	17,191	544,084	2,992,344	19.0%
3 公営住宅建設事業債	0	10,700	0	0	0	10,700	0.1%
4 (旧) 緊急防災・減災事業債	7,030	2,600	7,030	21	7,051	2,600	0.0%
5 学校教育施設整備事業債	1,922,194	9,000	284,818	13,456	298,274	1,646,376	10.5%
6 社会福祉施設整備事業債	302,167	0	41,853	427	42,280	260,314	1.7%
7 一般廃棄物処理事業債	1,230,410	138,500	177,940	3,334	181,274	1,190,970	7.6%
8 一般補助施設整備等事業債	427,934	15,700	75,839	892	76,731	367,795	2.3%
9 全国防災事業債	77,619	500	5,935	76	6,011	72,184	0.5%
10 災害復旧債	167,064	96,300	15,980	277	16,257	247,384	1.6%
11 財源対策債	1,457,617	103,100	115,862	7,561	123,423	1,444,855	9.2%
12 減税補てん債	119,466	0	47,510	113	47,623	71,956	0.5%
13 臨時財政対策債	3,178,319	22,812	400,604	14,493	415,097	2,800,527	17.8%
14 都道府県貸付金	0	0	0	0	0	0	0.0%
15 減収補てん債	2,414,105	0	365,073	32,307	397,380	2,049,032	13.0%
合 計 (1～15)	17,391,822	628,112	2,273,954	102,833	2,376,787	15,745,980	100.0%

（2）借入先別

（単位：千円）

区 分		前年度末 現在高 (a)	当年度 発行額 (b)	当年度 元金償還額 (c)	差引現在高 (a) + (b) - (c) = (e)	左の 構成 比
1	政府資金	5,421,482	119,112	761,581	4,779,013	31.2%
内 訳	(1) 財政融資資金	4,641,498	119,112	572,254	4,188,356	26.7%
	(2) 旧簡易生命保険資金	779,984	0	189,327	590,657	4.5%
2	地方公共団体金融機構資金	4,346,735	215,800	328,811	4,233,724	25.0%
3	市中銀行等	7,266,607	293,200	1,119,322	6,440,485	41.8%
4	共済組合等	356,998	0	64,240	292,758	2.1%
5	その他	0	0	0	0	0.0%
合 計		17,391,822	628,112	2,273,954	15,745,980	100.0%

15. 基金の状況

(単位：円)

区 分	令和5年3月31日 現在高	当年度中の 増減	令和6年3月31日 現在高	増減内訳
財政調整基金	4,077,261,257	△ 435,146,083	3,642,115,174	決算積立590,000,000 取崩1,025,306,000 運用益積立159,917
学校教育施設整備基金	408,328,982	15,221,559	423,550,541	取崩5,111,000 運用益積立332,559 寄附金等積立20,000,000
都市施設建設基金	654,651,805	△ 97,179,205	557,472,600	取崩127,700,000 運用益積立520,795 寄附金等積立30,000,000
減債基金	93,333,852	76,015	93,409,867	運用益積立76,015
地震等災害対策基金	2,510,180	2,044	2,512,224	運用益積立2,044
特定防衛施設周辺整備 調整交付金事業基金	391,638,337	△ 5,103,852	386,534,485	取崩額155,422,818 運用益積立318,966 その他財源等積立150,000,000
社会福祉事業基金	47,186,499	67,327,801	114,514,300	運用益積立38,363 寄附金等積立60,533,578 一般財源積立6,755,860
鈴木忠次郎育英基金	116,000,100	0	116,000,100	
青少年育成基金	64,530,118	△ 1,007,376	63,522,742	取崩1,059,881 運用益積立52,505
国際交流基金	56,216,141	△ 1,800,000	54,416,141	取崩1,800,000
東富士畜産事業基金	8,043,168	0	8,043,168	
ｽﾎｰﾂ推進基金	34,163,955	349,262	34,513,217	運用益積立349,262
ふるさと・水と土基金	10,111,073	0	10,111,073	
体育施設整備基金	26,739	21	26,760	運用益積立21
再生可能エネルギー基金	338,632	51,465	390,097	運用益積立275 一般財源積立51,190
林業振興基金	5,024,525	4,751,792	9,776,317	運用益の積立4,092 一般財源積立4,747,700
中小企業経済変動対策 貸付資金利子補給基金	7,893,000	△ 7,306,000	587,000	取崩7,306,000
公共施設等マネジメント基 金	566,295,743	461,213	566,756,956	運用益積立461,213
再編関連訓練移転等交 付金事業基金	11,358,000	△ 2,793,355	8,564,645	取崩2,800,000 運用益積立6,645
収入印紙等購入基金	8,000,000	0	8,000,000	
合 計	6,562,912,106	△ 462,094,699	6,100,817,407	

16. 普通会計決算及び主要財政指標の推移

(単位：円)

区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	比較増減
収入総額 (A)	21,551,679	28,270,174	24,682,192	24,154,334	26,319,945	2,165,611
支出総額 (B)	20,948,377	27,532,369	23,109,753	22,409,329	23,605,846	1,196,517
形式収支 (A-B=C)	603,302	737,805	1,572,439	1,745,005	2,714,099	969,094
翌年度へ繰り越すべき 財源 (D)	247,734	123,601	790,823	569,877	1,808,192	1,238,315
実質収支 (C-D=E)	355,568	614,204	781,616	1,175,128	905,907	△ 269,221
単年度収支 (E-前年度E=F)	△ 195,828	258,636	167,412	393,512	△ 269,221	△ 662,733
積立金 (財政調整基金) (G)	631	87	80	150,592	160	△ 150,432
繰上償還額 (H)	0	0	145,092	0	0	0
積立金取崩額 (財政調整基金) (I)	754,863	548,376	461,626	0	1,025,306	1,025,306
実質単年度収支 (F+G+H-I=J)	△ 950,060	△ 289,653	△ 149,042	544,104	△ 1,294,367	△ 1,838,471
基準財政需要額 (K)	8,918,710	9,255,865	9,192,637	9,177,373	9,471,821	294,448
基準財政収入額 (L)	9,334,948	9,166,693	8,795,676	8,404,339	9,221,002	816,663
標準財政規模 (M)	12,041,843	12,012,560	12,238,829	11,764,161	12,075,331	311,170
財政力指数 (L÷K)	1.047	0.990	0.957	0.916	0.974	0.058
()3カ年平均	(1.037)	(1.012)	(0.998)	(0.954)	(0.949)	△ 0.005
実質収支比率 (E÷M×100)	3.0%	5.1%	6.4%	10.0%	7.5%	△ 2.5
経常収支比率	98.0%	94.4%	93.4%	87.6%	96.8%	9.2
※	(98.0%)	(95.8%)	(98.0%)	(89.6%)	(97.0%)	7.4
積立金現在高	6,794,186	5,975,546	7,119,769	8,737,177	8,106,676	△ 630,501
地方債現在高	19,278,923	19,498,806	18,664,173	17,401,843	15,786,519	△ 1,615,324
債務負担行為額	4,119,413	2,736,202	2,095,635	1,806,127	1,958,025	151,898

※経常収支比率の下欄は、減収補てん債(特例分)及び臨時財政対策債を経常一般財源から除いた場合

１７．議員・特別職の報酬、給料等

(単位：円)

適用年月日		H30.11.1	H27.4.1	H18.7.1	H8.12.1	H4.4.1	H1.10.1	S63.4.1
報酬	議長	385,000	380,000	375,000	375,000	360,000	320,000	310,000
	副議長	345,000	340,000	335,000	335,000	320,000	290,000	280,000
	各委員長	335,000	330,000	325,000	325,000	310,000	280,000	270,000
	議員	325,000	320,000	315,000	315,000	300,000	270,000	260,000
	市長	820,000	820,000	810,000	820,000	790,000	715,000	690,000
	副市長 (助役)	660,000	660,000	650,000	680,000	650,000	590,000	570,000
	副市長 (収入役)	660,000	660,000	650,000	630,000	600,000	540,000	520,000
	教育長	630,000	630,000	625,000	630,000	600,000	540,000	520,000
期末手当	適用	R6.4.1		R5.4.1		R4.4.1		
		年 間 (月)		3. 8		3. 6		
	政務活動費	適用		H25.3.1		H24.4.1 (政務調査費)		H13.4.1 (政務調査費)
		年 間 (円)		270,000		270,000		300,000

費用弁償	住所地の区分	公用車利用 の場合以外	公用車利用の場合	
			往復利用の場合	片道利用の場合
	東地区及び西地区に 住所を有する者	1,400	1,100	1,200
	深良地区及び 富岡地区(下和田区を除く)に 住所を有する者	1,800	1,100	1,400
	下和田区及び須山地区に 住所を有する者	2,200	1,100	1,600
	区	宿泊料		旅行諸費 (1日につき)
	議長	16,500	200	
	議員	14,800		

18. 歴代正副議長（市制施行以後）

歴順	議 長		歴順	副議長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
初代	高 橋 栄 男	自 S 45. 10. 12 至 S 49. 10. 11	初代	市 川 豊 栄	自 S 45. 10. 12 至 S 49. 10. 11
2 代	渡 辺 義 雄	自 S 49. 10. 12 至 S 53. 10. 11	2 代	三 宅 武 志	自 S 49. 10. 12 至 S 51. 9. 25
			3 代	勝 又 実	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11
3 代	広 瀬 保	自 S 53. 10. 16 至 S 57. 10. 11	4 代	杉 本 正 男	自 S 53. 10. 16 至 S 57. 10. 11
4 代	高 村 和 夫	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7	5 代	勝 又 利 男	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7
5 代	杉 本 正 男	自 S 58. 10. 7 至 S 60. 10. 3	6 代	坂 田 初 秋	自 S 58. 10. 7 至 S 60. 10. 3
6 代	清 水 親 憲	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11	7 代	鈴 木 益 雄	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11
7 代	勝 又 利 男	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27	8 代	高 田 壽 雄	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27
8 代	鈴 木 政 司	自 S 63. 9. 27 至 H 1. 9. 26	9 代	松 井 良 信	自 S 63. 9. 27 至 H 1. 9. 26
9 代	中 村 真 弓	自 H 1. 9. 26 至 H 2. 10. 11	10代	杉 山 忠 作	自 H 1. 9. 26 至 H 2. 10. 11
10代	高 田 壽 雄	自 H 2. 10. 16 至 H 3. 9. 25	11代	遠 藤 博	自 H 2. 10. 16 至 H 3. 9. 25
11代	杉 山 忠 作	自 H 3. 9. 25 至 H 4. 9. 25	12代	江 森 甲子雄	自 H 3. 9. 25 至 H 4. 9. 25
12代	松 井 良 信	自 H 4. 9. 25 至 H 5. 9. 27	13代	芹 澤 國 富	自 H 4. 9. 25 至 H 5. 9. 27
13代	伊 東 明 俊	自 H 5. 9. 27 至 H 6. 10. 11	14代	大 庭 敏 克	自 H 5. 9. 27 至 H 6. 10. 11
14代	大 庭 敏 克	自 H 6. 10. 13 至 H 7. 9. 25	15代	望 月 康 男	自 H 6. 10. 13 至 H 7. 9. 25
15代	遠 藤 博	自 H 7. 9. 25 至 H 8. 9. 26	16代	眞 田 良 一	自 H 7. 9. 25 至 H 8. 9. 26
16代	眞 田 正 義	自 H 8. 9. 26 至 H 9. 9. 24	17代	藤 森 周一郎	自 H 8. 9. 26 至 H 9. 9. 24
17代	眞 田 良 一	自 H 9. 9. 24 至 H 10. 10. 11	18代	山之内 和 良	自 H 9. 9. 24 至 H 10. 10. 11
18代	望 月 康 男	自 H 10. 10. 12 至 H 11. 9. 24	19代	高 村 善 男	自 H 10. 10. 12 至 H 11. 9. 24

歴順	議 長		歴順	副議長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
19代	藤 森 周一郎	自 H11. 9. 24 至 H12. 9. 26	20代	中 西 基	自 H11. 9. 24 至 H12. 9. 26
20代	高 村 善 男	自 H12. 9. 26 至 H13. 9. 25	21代	渡 部 昭 三	自 H12. 9. 26 至 H13. 9. 25
21代	渡 部 昭 三	自 H13. 9. 25 至 H14. 10. 11	22代	大 川 節 子	自 H13. 9. 25 至 H14. 10. 11
22代	中 西 基	自 H14. 10. 15 至 H15. 9. 26	23代	杉 本 和 男	自 H14. 10. 15 至 H15. 9. 26
23代	杉 本 和 男	自 H15. 9. 26 至 H16. 9. 28	24代	原 静 雄	自 H15. 9. 26 至 H16. 9. 28
24代	杉 本 和 男	自 H16. 9. 28 至 H17. 9. 27	25代	杉 山 利 博	自 H16. 9. 28 至 H17. 9. 27
25代	大 庭 敏 克	自 H17. 9. 27 至 H18. 10. 11	26代	星 野 季 夫	自 H17. 9. 27 至 H18. 10. 11
26代	星 野 季 夫	自 H18. 10. 16 至 H20. 9. 26	27代	勝 又 國 重	自 H18. 10. 16 至 H19. 9. 27
			28代	土 屋 篤 男	自 H19. 9. 27 至 H20. 9. 26
27代	星 野 季 夫	自 H20. 9. 26 至 H22. 10. 11	29代	瀧 本 敏 幸	自 H20. 9. 26 至 H21. 10. 1
			30代	八 木 長 生	自 H21. 10. 1 至 H22. 10. 11
28代	土 屋 篤 男	自 H22. 10. 25 至 H24. 9. 26	31代	増 田 喜代子	自 H22. 10. 25 至 H23. 9. 30
			32代	芹 澤 邦 敏	自 H23. 9. 30 至 H24. 9. 26
29代	芹 澤 邦 敏	自 H24. 9. 26 至 H26. 10. 11	33代	小 林 俊	自 H24. 9. 26 至 H25. 10. 3
			34代	二 見 榮 一	自 H25. 10. 3 至 H26. 10. 11
30代	二 見 榮 一	自 H26. 10. 20 至 H30. 10. 11	35代	勝 又 明	自 H26. 10. 20 至 H27. 9. 29
			36代	三 富 美代子	自 H27. 9. 29 至 H28. 11. 25
			37代	土 屋 秀 明	自 H28. 11. 25 至 H29. 10. 4
			38代		自 H29. 10. 4 至 H30. 10. 11
31代	土 屋 秀 明	自 H30. 10. 17 至 R 2. 10. 8	39代	賀 茂 博 美	自 H30. 10. 17 至 R 1. 10. 9
			40代	佐 野 利 安	自 R 1. 10. 9 至 R 2. 10. 8

歴順	議 長		歴順	副議長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
32代	賀 茂 博 美	自 R 2 . 10 . 8 至 R 4 . 10 . 11	41代	中 村 純 也	自 R 2 . 10 . 8 至 R 3 . 10 . 5
			42代	内 藤 法 子	自 R 3 . 10 . 5 至 R 4 . 10 . 11
33代	中 村 純 也	自 R 4 . 10 . 19 至 R 6 . 10 . 2	43代	井 出 悟	自 R 4 . 10 . 19 至 R 5 . 10 . 2
			44代	杉 山 茂 規	自 R 5 . 10 . 2 至 R 6 . 10 . 2
34代	井 出 悟	自 R 6 . 10 . 2 至	45代	土 屋 主 久	自 R 6 . 10 . 2 至 R 7 . 10 . 1
			46代	勝 又 利 裕	自 R 7 . 10 . 1 至

19. 各常任委員会・議会運営委員会 正副委員長（市制施行以後）

（1）総務委員会

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
1	渡 辺 久 幸	自 S 45. 10. 12 至 S 47. 10. 11	1	横 山 茂 雄	自 S 45. 10. 12 至 S 47. 10. 11
2	渡 辺 久 幸	自 S 47. 10. 12 至 S 49. 10. 11	2	横 山 茂 雄	自 S 47. 10. 12 至 S 49. 10. 11
3	高 村 和 夫	自 S 49. 10. 14 至 S 51. 9. 25	3	松 本 好 虔	自 S 49. 10. 14 至 S 51. 9. 25
4	江 原 重 雄	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11	4	松 本 好 虔	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11
5	勝 又 利 男	自 S 53. 10. 16 至 S 55. 9. 25	5	相 沢 甲子夫	自 S 53. 10. 16 至 S 55. 9. 25
6	土 屋 誠 吾	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27	6	鈴 木 政 司	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27
7	土 屋 誠 吾	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11	7	鈴 木 政 司	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11
8	鈴 木 益 雄	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7	8	江 森 甲子雄	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7
9	鈴 木 益 雄	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21	9	江 森 甲子雄	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21
10	垣 内 邦 成	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3	10	江 森 甲子雄	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3
11	垣 内 邦 成	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11	11	江 森 甲子雄	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11
12	江 森 甲子雄	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27	12	高 橋 と み	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27
13	大 庭 敏 克	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 10. 11	13	望 月 康 男	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 10. 11
14	望 月 康 男	自 H 2. 10. 16 至 H 4. 9. 25	14	眞 田 正 義	自 H 2. 10. 16 至 H 4. 9. 25
15	眞 田 正 義	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11	15	大 川 節 子	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11
16	眞 田 正 義	自 H 6. 10. 13 至 H 8. 9. 26	16	小 澤 良 一	自 H 6. 10. 13 至 H 8. 9. 26
17	望 月 康 男	自 H 8. 9. 26 至 H 10. 10. 11	17	杉 本 和 男	自 H 8. 9. 26 至 H 10. 10. 11
18	杉 本 和 男	自 H 10. 10. 12 至 H 12. 10. 11	18	高実子 仁	自 H 10. 10. 12 至 H 12. 10. 11

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
19	中 西 基	自 H12.10.12 至 H14.10.11	19	八 木 長 生	自 H12.10.12 至 H14.10.11
20	川 畑 保 範	自 H14.10.15 至 H16.10.11	20	大 庭 高 志	自 H14.10.15 至 H16.10.11
21	星 野 季 夫	自 H16.10.12 至 H17.9.27	21	芹 澤 邦 敏	自 H16.10.12 至 H18.10.11
22	杉 山 利 博	自 H17.9.27 至 H18.10.11			
23	内 藤 法 子	自 H18.10.16 至 H19.3.28	22	高 村 謙 二	自 H18.10.16 至 H20.10.15
24	杉 本 和 男	自 H19.4.2 至 H20.10.15			
25	高 村 謙 二	自 H20.10.16 至 H21.12.16	23	三 富 美代子	自 H20.10.16 至 H21.12.16
26	三 富 美代子	自 H21.12.17 至 H22.10.11	24	小 澤 良 一	自 H21.12.17 至 H22.10.11
27	小 林 俊	自 H22.10.25 至 H24.9.26	25	岩 田 広 行	自 H22.10.25 至 H24.9.26
28	三 富 美代子	自 H24.9.27 至 H26.10.11	26	岡 本 和 枝	自 H24.9.27 至 H26.10.11
29	二ノ宮 善 明	自 H26.10.20 至 H28.11.25	27	土 屋 秀 明	自 H26.10.20 至 H28.11.25
30	賀 茂 博 美	自 H28.11.26 至 H30.10.11	28	中 村 純 也	自 H28.11.26 至 H30.10.11
31	中 村 純 也	自 H30.10.17 至 R 2.10.8	29	村 田 悠	自 H30.10.17 至 R 2.10.8
32	村 田 悠	自 R 2.10.9 至 R 3.12.13	30	勝 又 利 裕	自 R 2.10.9 至 R 4.10.11
33	三 富 美代子	自 R 3.12.14 至 R 4.10.11			
34	勝 又 利 裕	自 R 4.10.19 至 R 6.10.2	31	浅 田 基 行	自 R 4.10.19 至 R 6.10.2
35	浅 田 基 行	自 R 6.10.2 至	32	三 富 美代子	自 R 6.10.2 至

※平成27年4月1日条例改正により水道関係は総務委員会へ移管

*平成28年2月18日条例改正により水道関係は産建消防委員会へ移管

(2) 厚生文教委員会

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
1	三宅武志	自 S 45. 10. 12 至 S 47. 10. 11	1	清水親憲	自 S 45. 10. 12 至 S 47. 10. 11
2	三宅武志	自 S 47. 10. 12 至 S 49. 10. 11	2	植松春雄	自 S 47. 10. 12 至 S 49. 10. 11
3	清水親憲	自 S 49. 10. 14 至 S 51. 9. 25	3	江原重雄	自 S 49. 10. 14 至 S 51. 9. 25
4	清水親憲	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11	4	植松春雄	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11
5	清水親憲	自 S 53. 10. 16 至 S 55. 9. 25	5	垣内邦成	自 S 53. 10. 16 至 S 55. 9. 25
6	垣内邦成	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27	6	鈴木益雄	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27
7	垣内邦成	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11	7	鈴木益雄	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11
8	遠藤博	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7	8	鈴木政司	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7
9	遠藤博	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21	9	鈴木政司	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21
10	鈴木政司	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3	10	大庭敏克	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3
11	鈴木政司	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11	11	大庭敏克	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11
12	大庭敏克	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27	12	重田武次	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27
13	勝又文男	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 2. 27	13	高橋とみ	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 3. 6
14	高橋とみ	自 H 2. 3. 6 至 H 2. 10. 11	14	三富利夫	自 H 2. 3. 6 至 H 2. 10. 11
15	高橋とみ	自 H 2. 10. 16 至 H 4. 9. 25	15	田上政勝	自 H 2. 10. 16 至 H 4. 9. 25
16	勝又秀男	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11	16	三富利夫	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11
17	藤森周一郎	自 H 6. 10. 13 至 H 8. 9. 26	17	桃井昭三	自 H 6. 10. 13 至 H 8. 9. 26
18	大庭敏克	自 H 8. 9. 26 至 H 10. 10. 11	18	杉山利博	自 H 8. 9. 26 至 H 10. 10. 11

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
19	杉 山 利 博	自 H10.10.12 至 H12.10.11	19	原 静 雄	自 H10.10.12 至 H12.10.11
20	杉 山 利 博	自 H12.10.12 至 H14.10.11	20	高実子 仁	自 H12.10.12 至 H14.10.11
21	高実子 仁	自 H14.10.15 至 H16.10.11	21	八 木 長 生	自 H14.10.15 至 H16.10.11
22	二 見 榮 一	自 H16.10.12 至 H18.10.11	22	八 木 長 生	自 H16.10.12 至 H18.10.11
23	小 林 俊	自 H18.10.16 至 H20.10.15	23	芹 澤 邦 敏	自 H18.10.16 至 H20.10.15
24	増 田 喜代子	自 H20.10.16 至 H22.10.11	24	勝 又 明	自 H20.10.16 至 H22.10.11
25	勝 又 明	自 H22.10.25 至 H24.9.26	25	賀 茂 博 美	自 H22.10.25 至 H24.9.26
26	賀 茂 博 美	自 H24.9.27 至 H26.10.11	26	佐 野 利 安	自 H24.9.27 至 H26.10.11
27	佐 野 利 安	自 H26.10.20 至 H28.11.25	27	小 田 圭 介	自 H26.10.20 至 H28.11.25
28	小 田 圭 介	自 H28.11.26 至 H30.10.11	28	杉 山 茂 規	自 H28.11.26 至 H30.10.11
29	杉 山 茂 規	自 H30.10.17 至 R 2.10.8	29	岩 井 良 枝	自 H30.10.17 至 R 2.10.8
30	浅 田 基 行	自 R 2.10.9 至 R 4.10.11	30	佐 野 利 安	自 R 2.10.9 至 R 4.10.11
31	増 田 祐 二	自 R 4.10.19 至 R 6.10.2	31	勝 又 豊	自 R 4.10.19 至 R 6.10.2
32	小 林 浩 文	自 R 6.10.2 至	32	二ノ宮 善明	自 R 6.10.2 至

*平成22年10月11日迄は厚生委員会

*平成22年10月11日条例改正により厚生文教委員会

(3) 産業建設水道委員会

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
1	真 田 利 一	自 S 45. 10. 12 至 S 47. 10. 11	1	高 村 和 夫	自 S 45. 10. 12 至 S 47. 10. 11
2	真 田 利 一	自 S 47. 10. 12 至 S 49. 10. 11	2	眞 田 貞 一	自 S 47. 10. 12 至 S 49. 10. 11
3	渡 部 勝 蔵	自 S 49. 10. 14 至 S 51. 9. 25	3	松 井 清 雄	自 S 49. 10. 14 至 S 51. 9. 25
4	松 井 清 雄	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11	4	相 沢 甲子夫	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11
5	松 井 清 雄	自 S 53. 10. 16 至 S 55. 9. 25	5	小野田 旭	自 S 53. 10. 16 至 S 55. 9. 25
6	小野田 旭	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27	6	飯 塚 実	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27
7	小野田 旭	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11	7	飯 塚 実	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11
8	坂 田 初 秋	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7	8	高 橋 誠	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7
9	高 橋 誠	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21	9	勝 又 文 男	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21
10	高 橋 誠	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3	10	勝 又 文 男	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3
11	高 橋 誠	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11	11	勝 又 文 男	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11
12	歌 崎 勉	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27	12	高 村 文 吉	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27
13	高 村 文 吉	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 3. 6	13	藤 森 周一郎	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 3. 6
14	藤 森 周一郎	自 H 2. 3. 6 至 H 2. 10. 11	14	渡 辺 弘 光	自 H 2. 3. 6 至 H 2. 10. 11
15	藤 森 周一郎	自 H 2. 10. 16 至 H 4. 9. 25	15	小 澤 良 一	自 H 2. 10. 16 至 H 4. 9. 25
16	永 田 千 人 巳	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11	16	田 上 政 勝	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11
17	加 藤 晃	自 H 6. 10. 13 至 H 8. 9. 26	17	田 上 政 勝	自 H 6. 10. 13 至 H 8. 9. 26
18	小 澤 良 一	自 H 8. 9. 26 至 H 10. 10. 11	18	原 静 雄	自 H 8. 9. 26 至 H 10. 10. 11
19	桃 井 昭 三	自 H 10. 10. 12 至 H 11. 6. 30	19	渡 部 昭 三	自 H 10. 10. 12 至 H 11. 6. 30

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
20	渡 部 昭 三	自 H11. 7. 1 至 H12. 10. 11	20	星 野 季 夫	自 H11. 7. 1 至 H12. 10. 11
21	杉 本 和 男	自 H12. 10. 12 至 H14. 10. 11	21	星 野 季 夫	自 H12. 10. 12 至 H14. 10. 11
22	星 野 季 夫	自 H14. 10. 15 至 H16. 10. 11	22	原 静 雄	自 H14. 10. 15 至 H15. 9. 26
			23	小 林 俊	自 H15. 9. 26 至 H16. 10. 11
23	中 西 基	自 H16. 10. 12 至 H18. 10. 11	24	瀧 本 敏 幸	自 H16. 10. 12 至 H18. 10. 11
24	大 庭 高 志	自 H18. 10. 16 至 H20. 10. 15	25	吉 岡 隆 夫	自 H18. 10. 16 至 H20. 10. 15
25	芹 澤 邦 敏	自 H20. 10. 16 至 H22. 10. 11	26	杉 本 平 治	自 H20. 10. 16 至 H22. 10. 11
26	杉 本 平 治	自 H22. 10. 25 至 H24. 9. 26	27	岡 本 和 枝	自 H22. 10. 25 至 H24. 9. 26
27	土 屋 秀 明	自 H24. 9. 27 至 H26. 10. 11	28	勝 又 明	自 H24. 9. 27 至 H26. 10. 11
28	内 藤 法 子	自 H26. 10. 20 至 H28. 11. 25	29	三 富 美代子	自 H26. 10. 20 至 H27. 9. 29
			30	杉 本 和 男	自 H27. 9. 29 至 H28. 11. 25
29	勝 又 明	自 H28. 11. 26 至 H30. 10. 11	31	井 出 悟	自 H28. 11. 26 至 H30. 10. 11
30	井 出 悟	自 H30. 10. 17 至 R 2. 10. 8	32	小 田 圭 介	自 H30. 10. 17 至 R 2. 10. 8
31	二ノ宮 善 明	自 R 2. 10. 9 至 R 4. 10. 11	33	増 田 祐 二	自 R 2. 10. 9 至 R 4. 10. 11
32	土 屋 主 久	自 R 4. 10. 19 至 R 6. 10. 2	34	杉 山 茂 規	自 R 4. 10. 19 至 R 5. 10. 2
			35	木 村 典 由	自 R 5. 10. 2 至 R 6. 10. 2

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
33	木 村 典 由	自 R 6 . 10 . 2 至	36	杉 山 茂 規	自 R 6 . 10 . 2 至

* 平成11年 3 月31日迄は建設水道委員会

* 平成11年 4 月 1 日条例改正により産業建設水道委員会

* 平成22年10月11日条例改正により産建水道消防委員会

* 平成27年 4 月 1 日条例改正により産建消防委員会

水道関係は総務委員会へ移管

* 平成28年 2 月18日条例改正により水道関係は産建消防委員会へ移管

* 平成28年 4 月 1 日条例改正により産業建設委員会

* 令和 5 年 4 月 1 日条例改正により産業建設水道委員会

(4) 文教消防委員会

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
1	小 沢 秀 雄	自 S 45. 10. 12 至 S 47. 10. 11	1	杉 本 正 男	自 S 45. 10. 12 至 S 47. 10. 11
2	中 村 孝 一	自 S 47. 10. 12 至 S 49. 10. 11	2	杉 本 正 男	自 S 47. 10. 12 至 S 49. 10. 11
3	杉 本 正 男	自 S 49. 10. 14 至 S 51. 9. 25	3	赤 松 久 夫	自 S 49. 10. 14 至 S 51. 9. 25
4	赤 松 久 夫	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11	4	坂 田 実	自 S 51. 9. 25 至 S 53. 10. 11
5	中 村 真 弓	自 S 53. 10. 16 至 S 55. 9. 25	5	杉 山 忠 作	自 S 53. 10. 16 至 S 55. 9. 25
6	中 村 真 弓	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27	6	相 沢 甲子夫	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27
7	中 村 真 弓	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11	7	杉 山 忠 作	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11
8	杉 山 忠 作	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7	8	永 田 千人已	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7
9	杉 山 忠 作	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21	9	永 田 千人已	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21
10	杉 山 忠 作	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3	10	伊 東 明 俊	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3
11	杉 山 忠 作	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11	11	伊 東 明 俊	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11
12	伊 東 明 俊	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27	12	勝 又 文 男	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27
13	歌 崎 勉	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 10. 11	13	田 上 政 勝	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 10. 11
14	芹 澤 國 富	自 H 2. 10. 16 至 H 4. 9. 25	14	眞 田 良 一	自 H 2. 10. 16 至 H 4. 9. 25
15	眞 田 良 一	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11	15	山之内 和 良	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11
16	眞 田 良 一	自 H 6. 10. 13 至 H 7. 9. 25	16	山之内 和 良	自 H 6. 10. 13 至 H 7. 9. 25
17	山之内 和 良	自 H 7. 9. 25 至 H 8. 9. 26	17	中 西 基	自 H 7. 9. 25 至 H 8. 9. 26
18	眞 田 良 一	自 H 8. 9. 26 至 H 9. 9. 24	18	高 村 善 男	自 H 8. 9. 26 至 H 9. 9. 24
19	高 村 善 男	自 H 9. 9. 24 至 H 10. 10. 11	19	川 畑 保 範	自 H 9. 9. 24 至 H 10. 10. 11

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
20	中 西 基	自 H10.10.12 至 H11.9.24	20	大 川 節 子	自 H10.10.12 至 H11.9.24
21	大 川 節 子	自 H11.9.24 至 H12.10.11	21	川 畑 保 範	自 H11.9.24 至 H12.10.11
22	原 静 雄	自 H12.10.12 至 H14.10.11	22	勝 又 國 重	自 H12.10.12 至 H14.10.11
23	勝 又 國 重	自 H14.10.15 至 H16.10.11	23	土 屋 篤 男	自 H14.10.15 至 H16.10.11
24	土 屋 篤 男	自 H16.10.12 至 H18.10.11	24	岡 本 和 枝	自 H16.10.12 至 H18.10.11
25	瀧 本 敏 幸	自 H18.10.16 至 H20.10.15	25	増 田 喜代子	自 H18.10.16 至 H20.10.15
26	小 林 俊	自 H20.10.16 至 H22.10.11	26	吉 岡 隆 夫	自 H20.10.16 至 H22.10.11

*平成11年3月31日迄は経済消防委員会

*平成11年4月1日条例改正により文教消防委員会

*平成22年10月11日条例改正により、文教関係は厚生文教委員会へ消防関係は産建消防委員会へ分割

(5) 予算決算委員会

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
1	三 富 美代子	自 H28. 6. 13 至 H28. 11. 25	1	岡 本 和 枝	自 H28. 6. 13 至 H28. 11. 25
2	土 屋 秀 明	自 H28. 11. 26 至 H30. 10. 11	2	三 富 美代子	自 H28. 11. 26 至 H30. 10. 11
3	賀 茂 博 美	自 H30. 10. 17 至 R 1. 10. 9	3	岡 本 和 枝	自 H30. 10. 17 至 R 2. 10. 8
4	佐 野 利 安	自 R 1. 10. 9 至 R 2. 10. 8			
5	中 村 純 也	自 R 2. 10. 9 至 R 3. 10. 5	4	井 出 悟	自 R 2. 10. 9 至 R 4. 10. 11
6	内 藤 法 子	自 R 3. 10. 5 至 R 4. 10. 11			
7	井 出 悟	自 R 4. 10. 19 至 R 5. 10. 2	5	三 富 美代子	自 R 4. 10. 19 至 R 6. 10. 2
8	杉 山 茂 規	自 R 5. 10. 2 至 R 6. 10. 2			
9	土 屋 主 久	自 R 6. 10. 2 至 R 7. 10. 1	6	勝 又 利 裕	自 R 6. 10. 2 至 R 7. 10. 1
10	勝 又 利 裕	自 R 7. 10. 1 至	7	勝 又 豊	自 R 7. 10. 1 至

(6) 広報広聴委員会

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
1	増 田 祐 二	自 R 2. 10. 9 至 R 4. 10. 11	1	井 出 悟	自 R 2. 10. 9 至 R 4. 10. 11
2	木 村 典 由	自 R 4. 10. 19 至 R 6. 10. 2	2	杉 山 茂 規	自 R 4. 10. 19 至 R 5. 10. 2
			3	浅 田 基 行	自 R 5. 10. 2 至 R 6. 10. 2
3	増 田 祐 二	自 R 6. 10. 2 至	4	勝 又 豊	自 R 6. 10. 2 至

(7) 議会運営委員会

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
1	勝 又 利 男	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27	1	松 本 好 虔	自 S 55. 9. 26 至 S 57. 1. 27
2	勝 又 利 男	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11	2	松 本 好 虔	自 S 57. 1. 27 至 S 57. 10. 11
3	垣 内 邦 成	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7	3	杉 山 真 康	自 S 57. 10. 14 至 S 58. 10. 7
4	垣 内 邦 成	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21	4	杉 山 真 康	自 S 58. 10. 7 至 S 59. 9. 21
5	鈴 木 益 雄	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3	5	歌 崎 勉	自 S 59. 9. 21 至 S 60. 10. 3
6	高 村 和 夫	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11	6	歌 崎 勉	自 S 60. 10. 3 至 S 61. 10. 11
7	勝 又 文 男	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27	7	重 田 武 次	自 S 61. 10. 14 至 S 63. 9. 27
8	伊 東 明 俊	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 10. 11	8	眞 田 良 一	自 S 63. 9. 27 至 H 2. 10. 11
9	大 庭 敏 克	自 H 2. 10. 16 至 H 3. 9. 25	9	三 富 利 夫	自 H 2. 10. 16 至 H 3. 9. 25
10	大 庭 敏 克	自 H 3. 9. 25 至 H 4. 9. 25	10	三 富 利 夫	自 H 3. 9. 25 至 H 4. 9. 25
11	望 月 康 男	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11	11	笛 木 静 明	自 H 4. 9. 25 至 H 6. 10. 11
12	遠 藤 博	自 H 6. 10. 13 至 H 7. 9. 25	12	渡 部 昭 三	自 H 6. 10. 13 至 H 7. 9. 25
13	望 月 康 男	自 H 7. 9. 25 至 H 8. 9. 26	13	渡 部 昭 三	自 H 7. 9. 25 至 H 8. 9. 26
14	伊 東 明 俊	自 H 8. 9. 26 至 H 10. 10. 11	14	菅 沼 英 彦	自 H 8. 9. 26 至 H 10. 10. 11
15	大 庭 敏 克	自 H 10. 10. 12 至 H 12. 10. 11	15	大 川 節 子	自 H 10. 10. 12 至 H 11. 9. 24
			16	山之内 和 良	自 H 11. 9. 24 至 H 12. 10. 11
16	大 庭 敏 克	自 H 12. 10. 12 至 H 14. 10. 11	17	大 川 節 子	自 H 12. 10. 12 至 H 13. 9. 25
			18	小 澤 良 一	自 H 13. 9. 25 至 H 14. 10. 11

区分	委員長		区分	副委員長	
	氏 名	期 間		氏 名	期 間
17	眞 田 良 一	自 H14.10.15 至 H15.8.8	19	原 静 雄	自 H14.10.15 至 H15.8.20
18	原 静 雄	自 H15.8.20 至 H15.9.24	20	小 澤 良 一	自 H15.8.20 至 H16.10.11
19	大 庭 敏 克	自 H15.9.24 至 H16.10.11			
20	大 庭 敏 克	自 H16.10.12 至 H17.9.27	21	原 静 雄	自 H16.10.12 至 H17.9.27
21	原 静 雄	自 H17.9.27 至 H18.10.11	22	大 庭 高 志	自 H17.9.27 至 H18.10.11
22	杉 山 利 博	自 H18.10.16 至 H20.10.15	23	八 木 長 生	自 H18.10.16 至 H20.10.15
23	杉 本 和 男	自 H20.10.16 至 H22.10.11	24	土 屋 篤 男	自 H20.10.16 至 H22.10.11
24	杉 本 和 男	自 H22.10.25 至 H24.10.24	25	三 富 美代子	自 H22.10.25 至 H24.10.24
25	土 屋 篤 男	自 H24.10.25 至 H26.10.11	26	二ノ宮 善 明	自 H24.10.25 至 H26.10.11
26	芹 澤 邦 敏	自 H26.10.20 至 H28.11.25	27	岡 本 和 枝	自 H26.10.20 至 H28.11.25
27	芹 澤 邦 敏	自 H28.11.26 至 H30.10.11	28	三 富 美代子	自 H28.11.26 至 H30.10.11
28	小 林 俊	自 H30.10.17 至 R 2.10.8	29	岡 本 和 枝	自 H30.10.17 至 R 2.10.8
29	小 林 俊	自 R 2.10.9 至 R 4.10.11	30	井 出 悟	自 R 2.10.9 至 R 4.10.11
30	賀 茂 博 美	自 R 4.10.19 至 R 6.10.2	31	三 富 美代子	自 R 4.10.19 至 R 6.10.2
31	中 村 純 也	自 R 6.10.2 至	32	勝 又 利 裕	自 R 6.10.2 至 R 7.10.1
			33	勝 又 豊	自 R 7.10.1 至

* 昭和55年9月25日迄は議会運営協議会

* 平成3年9月25日迄は議会運営委員会協議会

* 平成3年9月25日条例改正により議会運営委員会

20. 歴代監査委員

令和6年4月1日現在

識見監査委員			議会選任監査委員		
氏 名	期 間		氏 名	期 間	
鈴木 格	自 至	S27年6月12日 S31年3月29日	市野 昇	自 至	S27年6月12日 S31年3月29日
清水 衛	自 至	S31年3月29日 S34年8月31日	星野 國俊	自 至	S31年3月29日 S33年9月20日
高村 利男	自 至	S34年9月23日 S44年10月12日	杉本 季光	自 至	S33年10月17日 S37年10月 日
山本国太郎	自 至	S44年10月13日 S47年7月 日	一之瀬 清	自 至	S37年10月17日 S41年10月11日
臼井 秀治	自 至	S47年7月27日 S55年7月26日	中村 孝一	自 至	S41年10月13日 S49年10月11日
芹澤 茂一	自 至	S55年10月1日 S56年11月18日	小野田 旭	自 至	S49年10月14日 S53年10月11日
芹澤 守	自 至	S56年12月14日 H5年12月13日	高村 和夫	自 至	S53年10月16日 S57年10月11日
半田 三郎	自 至	H5年12月14日 H13年12月13日	江原 重雄	自 至	S57年10月14日 S59年10月19日
渡邊 武彦	自 至	H13年12月14日 H24年3月31日	遠藤 博	自 至	S59年12月11日 H2年10月11日
斉藤 武男	自 至	H24年4月1日 R3年10月29日	伊東 明俊	自 至	H2年10月16日 H5年9月27日
土屋 一彦	自 至	R4年6月10日	藤森周一郎	自 至	H5年9月27日 H6年10月12日
			高田 壽雄	自 至	H6年10月13日 H10年10月11日
			藤森周一郎	自 至	H10年10月12日 H11年9月24日
			望月 康男	自 至	H11年9月24日 H14年10月11日
			渡部 昭三	自 至	H14年10月15日 H18年10月11日
			大川 節子	自 至	H18年10月16日 H22年10月11日
			瀧本 敏幸	自 至	H22年10月25日 H24年9月26日
			杉本 和男	自 至	H24年9月26日 H26年10月11日
			増田喜代子	自 至	H26年10月20日 H30年10月11日
			三富美代子	自 至	H30年10月17日 R2年10月8日
			小田 圭介	自 至	R2年10月8日 R4年10月11日
			佐野 利安	自 至	R4年10月19日

2 1. 裾野市議会議員名簿

令和7年10月1日現在

議席	氏 名	所属委員会	党 派	会 派
1	則 武 優 貴	総 務 委 員 会 広 報 広 聴 委 員 会	無 所 属	も の の ふ
2	小 林 浩 文	◎ 厚 生 文 教 委 員 会 議 会 運 営 委 員 会	無 所 属	真 政 会
3	大 橋 勝 彦	厚 生 文 教 委 員 会	無 所 属	未 来 す そ の
4	土 屋 主 久	総 務 委 員 会	無 所 属	真 政 会
5	勝 又 豊	産 業 建 設 水 道 委 員 会 ○ 広 報 広 聴 委 員 会 ○ 議 会 運 営 委 員 会	無 所 属	も の の ふ
6	浅 田 基 行	◎ 総 務 委 員 会 議 会 運 営 委 員 会	無 所 属	未 来 す そ の
7	木 村 典 由	◎ 産 業 建 設 水 道 委 員 会 議 会 運 営 委 員 会	無 所 属	も の の ふ
8	増 田 祐 二	◎ 厚 生 文 教 委 員 会 広 報 広 聴 委 員 会 議 会 運 営 委 員 会	無 所 属	真 政 会
9	杉 山 茂 規	○ 産 業 建 設 水 道 委 員 会 広 報 広 聴 委 員 会	無 所 属	未 来 す そ の
10	中 村 純 也	◎ 総 務 委 員 会 議 会 運 営 委 員 会	無 所 属	未 来 す そ の
11	佐 野 利 安	産 業 建 設 水 道 委 員 会 ＜ 監 査 委 員 ＞	公 明 党	公 明 党
12	二ノ宮 善明	○ 厚 生 文 教 委 員 会 広 報 広 聴 委 員 会	無 所 属	も の の ふ
13	三 富 美 代 子	○ 総 務 委 員 会 議 会 運 営 委 員 会 広 報 広 聴 委 員 会	公 明 党	公 明 党
14	賀 茂 博 美	産 業 建 設 水 道 委 員 会 議 会 運 営 委 員 会	無 所 属	未 来 す そ の
15	岡 本 和 枝	総 務 委 員 会	日 本 共 産 党	—
16	小 林 俊	総 務 委 員 会	無 所 属	も の の ふ
17	内 藤 法 子	厚 生 文 教 委 員 会	無 所 属	—
18	勝 又 利 裕	産 業 建 設 水 道 委 員 会 ＜ 副 議 長 ＞	無 所 属	真 政 会
19	井 出 悟	厚 生 文 教 委 員 会 ＜ 議 長 ＞	無 所 属	未 来 す そ の

(敬称略)

※予算決算委員会は全議員が委員です。

※ ◎委員長 ○副委員長

22. 裾野市議会 委員会名簿

◎正・副議長

(令和7年10月1日現在)

議 長	井 出 悟	副 議 長	勝 又 利 裕
-----	-------	-------	---------

◎委員会

常任委員会名	正・副委員長		委 員	
総 務 委 員 会 (定員 7名)	正	浅 田 基 行	小 林 俊 俊	岡 本 和 枝
	副	三 富 美 代 子	中 村 純 也	土 屋 主 久
			則 武 優 貴	
厚生文教委員会 (定員 6名)	正	小 林 浩 文	内 藤 法 子	井 出 悟
	副	二ノ宮 善明	増 田 祐 二	大 橋 勝 彦
産業建設水道委員会 (定員 6名)	正	木 村 典 由	賀 茂 博 美	佐 野 利 安
	副	杉 山 茂 規	勝 又 豊	勝 又 利 裕
広報広聴委員会 (定員 6名)	正	増 田 祐 二	三 富 美 代 子	二ノ宮 善明
	副	勝 又 豊	杉 山 茂 規	則 武 優 貴
予算決算委員会 (定員 19名)	正	勝 又 利 裕	他 全 議 員	
	副	勝 又 豊		

委員会名	正・副委員長		委 員	
議会運営委員会	正	中 村 純 也	賀 茂 博 美	三 富 美 代 子
	副	勝 又 豊	増 田 祐 二	木 村 典 由
			浅 田 基 行	小 林 浩 文

委員会名	正・副委員長		委 員	
議会のあり方検討 特 別 委 員 会	正	浅 田 基 行	賀 茂 博 美	大 橋 勝 彦
	副	小 林 浩 文	勝 又 利 裕	小 林 俊 俊
			佐 野 利 安	則 武 優 貴

◎監査委員

議 会 選 出	佐 野 利 安
---------	---------

<議 会 便 覧>

発行日 令和7年10月
発 行 裾野市議会
事務局 裾野市議会事務局
裾野市佐野1059番地
TEL055-995-1839
FAX055-993-7546